

パワハラに関するアンケートの調査対象について（案）

【調査対象】

全国の消防吏員

【調査方法】

セクハラ・マタハラの調査方法と同様

【抽出方法】

- 消防吏員を対象とする。
- 各本部の「10～20 歳代」、「30 歳代」、「40 歳代」、「50 歳代以上」の消防吏員を少なくとも 1 名ずつ抽出する。ただし、消防本部の規模に応じて、下記の表のとおり、調査人数を変更する。（合計 3,656 名に調査を行う。）

	本部数	10～20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代以上	アンケート 該当確率
構成割合		30.3%	24.9%	22.8%	21.9%	
100 人未満	284	1 人	1 人	1 人	1 人	約 1/16
100 人以上 300 人未満	339	1 人	1 人	1 人	1 人	約 1/42
300 人以上 500 人未満	72	2 人	2 人	2 人	2 人	約 1/49
500 人以上 1,000 未満	24	3 人	3 人	3 人	3 人	約 1/57
1,000 人以上(東消除)	13	5 人	5 人	5 人	5 人	約 1/89
東京消防庁(18,666 人)	1	10 人	10 人	10 人	10 人	約 1/467
合計	733	914 人	914 人	914 人	914 人	約 1/44